



北朝鮮人権侵害問題啓発週間作文コンクール 杉山瑚胡さんが入賞を報告

英語エッセイ高校生部門で優秀賞を受賞した杉山さん（市内在住）。「英語で作文を書くのは初めて。文法などが難しかったが、より多くの人に拉致被害の実態や自分の思いを伝えたいので、力を注いだ」と話しました。今後の目標を聞くと「拉致問題を周知するために、自分に何ができるか考え続けている。将来は国際弁護士になって、困難に直面している人に寄り添っていきたい」と、力強いまなざしで話しました。

コカ・コーラ環境教育賞 劇団シンデレラの皆さんが受賞を報告

活動普及部門・中学生の部で優秀賞を受賞した劇団シンデレラの皆さん。自然環境の保全やSDGsをテーマにしたミュージカルを制作・上演していることが評価され、優秀賞を受賞しました。柴田菜菜さん（写真中央）は「最優秀賞が取れなかったのは悔しかった。だけど今後も活動を通じて、世界中の人と友達になったり環境問題について発信したりしたい」と目標を話しました。



ショパンランドコンクール 東山りんちゃんが最優秀賞を報告

全国規模のピアノコンクールに参加し、幼児部門で最優秀賞を受賞したりんちゃん（押場保育園年長）。コンクールの感想を聞くと、「賞が取れてびっくりしたけどうれしかった」と振り返りました。演奏する曲を自分で選ぶぐらいピアノが大好きで、大舞台でもピアノの前なら緊張しないと自信をのぞかせます。将来の夢を聞くと「ピアニストになること」と、カメラの前では少し緊張した様子でインタビューに答えてくれました。

小学生ロボコン全国大会 津田樹希君が入賞を報告

自作のロボットで技術力やアイデアを競う大会で、小学生ロボコン大賞（個人・チーム部門）とプログラミングロボット賞を受賞し、優秀選手にも選ばれた津田君（小信中島小6年）。「最高のロボットを作って自分で操作できるのが魅力的。将来の夢は、ロボットが当たり前にいる世界で活躍すること」と話す津田君。大会の感想を聞くと「チームの仲間がいたから頑張れた。今後は中学生以上でも出られる大会で、全国優勝したい」と晴れやかな表情で話しました。



まちかど スナップ

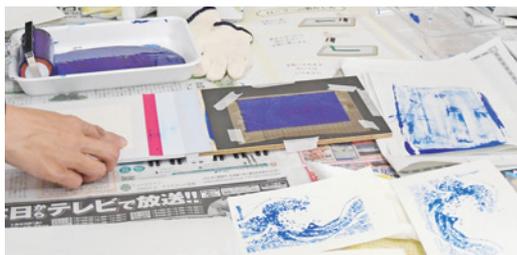


ガリ版印刷を体験しよう

2月1日 博物館

企画展「昭和100年モノ語り」の開催に合わせ、ガリ版印刷を体験できるイベントを開催しました。ガリ版印刷とは、ろうを塗った紙を削ってできた穴に、ローラーでインクを刷り込む印刷方法です。描く時の「ガリガリ」という音からその名前になったそう。

参加者たちはインクを刷り込む力加減に苦戦していましたが、作品が完成すると「想像よりも力が必要だったけど、普段できない体験なので面白かった」と達成感にあふれた様子で作品を見せ合っていました。



情報発信地

※料金の記載がないものは無料。申し込みの記載がないものは当日直接会場

大菊作りに挑戦「初めての菊作り教室」

11月に開催される一宮菊花大会への出品を目指しませんか。

日時／4月～10月の第2土曜日 午前9時30分～11時

会場／大野極楽寺公園管理棟

受講料／3,000円（教材費）

申し込み／3月20日(祝)までに電話

問い合わせ／一宮菊花会・大淵脇 ☎090(3251)8344

このコーナーは市民の皆さんの情報発信の場です。全市を対象にしているものなど、掲載できない場合もあります。5月号の締め切りは3月25日(水)です(抽選)。申し込み方法など詳しくは、☎1034718をご確認ください。ウェブ版の情報発信地も掲載しています。

広報課 ☎(28)8951